



平成29年福岡県警察年頭視閲

- 日時 1月10日(火)／午前10時～正午(開場 9時20分)
- 会場 福岡ヤフオクドーム(福岡市中央区地行浜2-2-2)
- 内容 年頭視察 警察部隊分列行進・車両行進など
ふれあい広場 白バイ・パトカーの体験乗車など

●入場料 無料

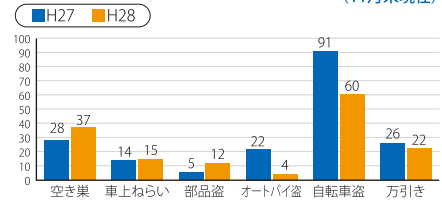
※車で来場の際は、ドームの有料駐車場または付近の有料駐車場をご利用ください

【問合せ先】福岡県警察本部教養課☎092-641-4141(内線2743)

110番は緊急電話 相談事は#9110

急を要しない相談などの110番は、1分1秒を争う緊急の事件事故への対応を遅らせる原因となります。警察に対する相談・要望などは#9110(ダイヤル回線☎092-641-9110)または小郡警察署(☎73-0110)へお願いします。

小郡警察署管内の犯罪および交通事故の発生状況 (11月末現在)



○刑法犯発生件数	368件(-47件)
○交通事故発生状況	
発生件数	298件(-32件)
死者数	0人(-1人)
傷者数	406人(-7人)

※()は、昨年同月比を示す

毎月9日は
防火の日

こちら119

久留米広域消防本部
三井消防署 ☎72-5101



1.17防災とボランティアの日 1.15～21防災とボランティア週間

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機に、ボランティア活動についての認識を深め、災害への備えの充実強化を図るために、「防災とボランティアの日」と「防災とボランティア週間」が定められました。

熊本県熊本地方を震源とした「平成28年熊本地震」が発生した際にも、多くの方が被災地でボランティア活動を行いました。大規模な被害を受けた地域では、状況は刻々と変化していきます。例えば、豪雨が迫っていたり、余震があったり、晴れていても地盤が緩んでいたりする場合があります。このような地域でボランティア活動をする際は、テレビ、ラジオのニュースや災害ボランティアセンターのホームページなどで最新情報を必ず確認しましょう。

ボランティア活動に関心のある人は、身近で活動するボランティア団体や地域の自主防災組織への参加、活動支援のための募金など、一人ひとりができることから少しずつ参加してみたいかでしょうか？

地震発生！命を守る5つのポイント

- ①まずは身の安全を確保する
- ②揺れが収まったら火の始末
- ③慌てて屋外に飛び出さない
- ④戸を開けて、避難口を確保する
- ⑤正しい情報の入手を

久留米広域消防本部消防防災センター休館

平成29年1月～3月末まで、館内リニューアル工事のため、消防防災センターを休館します。

※休館中も久留米消防署の見学はできます

●問合せ先 久留米広域消防本部

消防防災センター ☎38-5194、予防課☎38-5159

消費生活相談室

小郡市消費生活相談室
☎27-5188

窓口開設日
毎週月・火・木・金曜日
午前9時～正午、午後1時～4時

大人になると巻き込まれやすい消費者トラブル

20歳を境に相談件数が増える消費者トラブルの事例をご紹介します。

【事例1】街で声をかけられエステの無料体験をした。体験後、「このままでは肌がボロボロになる」と言われ、エステとクレジットの両方の契約をしたが、支払っていきけるか不安になった。

【事例2】友人から儲かる話があると言われ、仮想通貨の投資のような契約をしたが、実際に仮想通貨で何をするのかわからない。解約したい。

●相談事例からみられる問題点

- ・契約に関する知識が乏しいことに乗じて契約をさせられてしまう
- ・業者が断りにくい状況を作り、断りきれずに契約してしまう
- ・借金やクレジット契約を提案され、高額な契約をさせられてしまう
- ・「絶対儲かる」など、うまい話に弱い

●ひとこと助言

- ・契約責任を負う成人であることを自覚し、安易な気持ちで契約してはいけません。借金をしてまで契約することはやめましょう。
- ・簡単に大金を得ることは通常ありえません。うまい話に飛びつくのはやめましょう。
- ・きっぱり断る勇気も必要です！